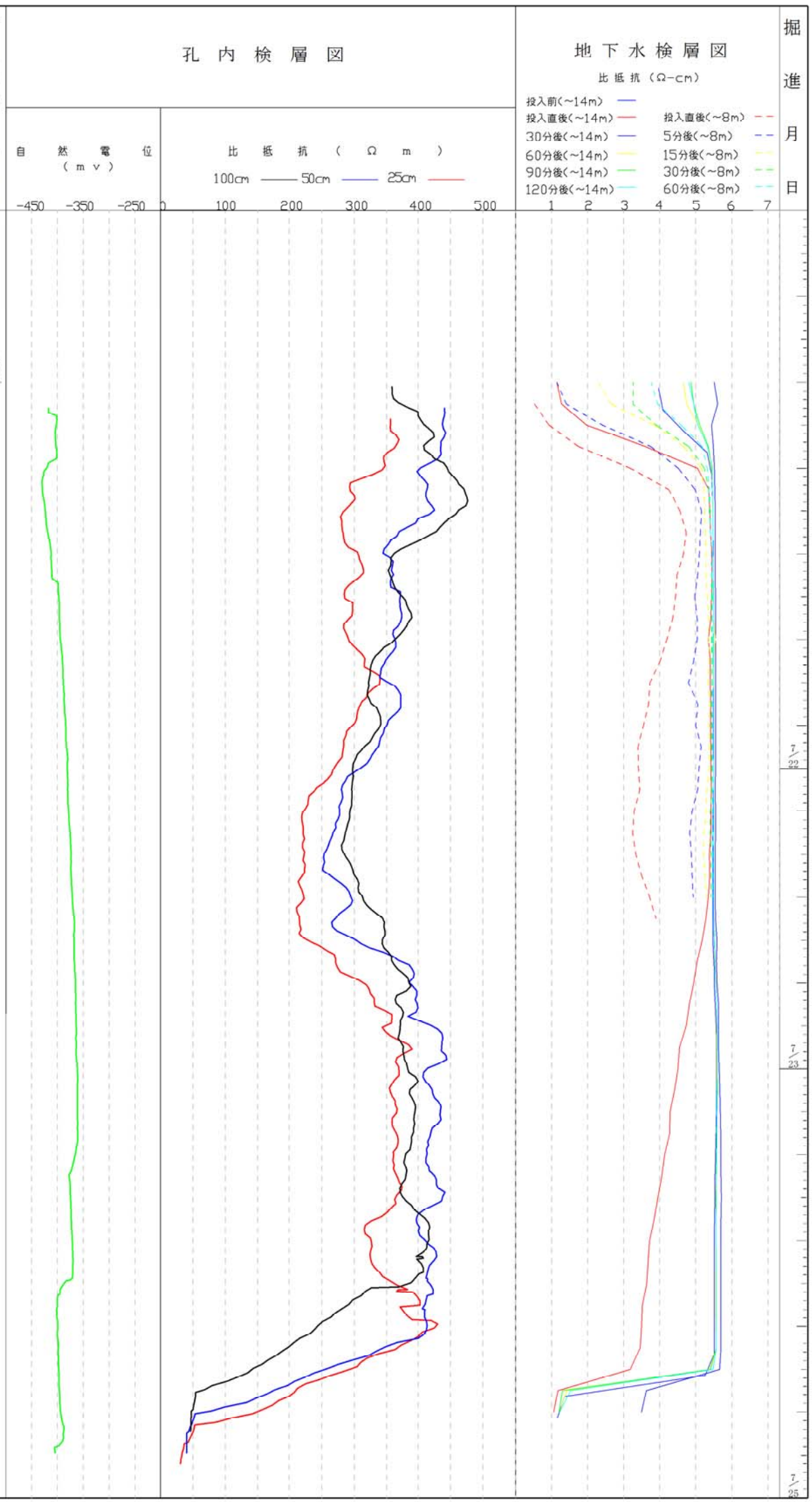標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	ストレーナー	孔内水位(m)／測定月日
		1.00	1.00		礫混じりシルト	暗褐			・粘性弱く、含水少ない ・全体的に砂質帯びる ・平均礫径 10～20mm 最大礫径（コア長） 50mmの角礫が 10～20%占める ・礫種は主にチャート	0.60	
		2.90	3.90		玉石混じり砂礫	暗灰			・平均礫径 10～70mmの亜円～角礫が 80%程度占める ・切長 80～100mmの玉石が 20%程度混在 ・礫間は凝灰質の中～粗砂 ・礫種は主にチャート		7/22 2.00
		1.10	5.00		玉石混じり砂礫	暗褐灰			・平均礫径 5～30mmの亜円～角礫が 80%程度占める ・切長 70mm程度の玉石が 20%程度混在 ・礫間は凝灰質の中～粗砂 ・礫種は主にチャート ・逸水認められる		
		4.00	9.00		玉石混じり砂礫	暗灰			・平均礫径 5～50mmの亜円～角礫が 70%程度占める ・切長 70mm程度の玉石が 20%程度混在 ・礫間は凝灰質の中～粗砂で、深度 8.0～9.0m間はシルト混入 ・礫種は主にチャート		
		0.90	9.90		玉石混じり砂礫	暗灰			・平均礫径 5～50mmの亜円～角礫が 60%程度占める ・礫間は凝灰質のシルト混じり中～粗砂 ・深度 9.0～9.3m間はビスケット状（10mm）～短柱状（90mm）の玉石混在 ・礫種は主にチャート		
		0.10	10.00		シルト混じり砂	暗乳灰			・砂粒は中～粗粒で、粒径不均一 ・全体的にシルト混入		
		0.40	10.40		砂礫	灰褐			・平均礫径 5～40mmの亜円～角礫が 80～90%程度占める ・礫間はシルト混じり凝灰質砂		
		0.10	10.50								
		0.20	10.70		凝灰質砂	灰褐			・砂粒は中～粗粒で、粒径不均一 ・全体的に凝灰質帯びる		
		0.40	11.10		礫混じり砂	灰褐			・砂粒は中～粗砂で、粒径不均一 ・礫径 5～10mmの亜円～角礫を 10%程度混在		
		0.20	11.30		砂礫	灰褐			・平均礫径 10～30mmの亜円～角礫が 80～90%程度占める ・礫間はシルト混じり凝灰質砂		
		0.40	11.70		凝灰質砂	暗褐灰			・砂粒は細粒で、粒径不均一 ・全体的に凝灰質帯び、やや固結している		
		0.30	12.00		砂礫	灰褐			・平均礫径 5～30mmの亜円～角礫が 80～90%占める ・礫間はシルト混じり凝灰質砂		
					凝灰質砂	灰褐			・砂粒は細粒で、粒径不均一 ・全体的に凝灰質帯び、やや固結している		
		0.80	12.80		砂礫	灰褐			・平均礫径 5～40mmの亜円～角礫が 80～90%占める ・深度 12.8m付近に切長 20mmの玉石混在 ・礫間はシルト混じり凝灰質砂		
		0.20	13.00		凝灰質砂	暗褐灰			・砂粒は細粒で、粒径不均一 ・全体的に凝灰質帯び、やや固結している		
		0.90	13.90		砂礫	灰褐			・平均礫径 5～30mmの亜円～角礫が 80～90%占める ・深度 13.6m付近に切長 70mmの玉石混在 ・礫間はシルト混じり凝灰質砂 ・深度 13.3～13.5m間は頁岩片混入する凝灰質砂		
		1.10	15.00		強風化頁岩	暗灰			・無水掘削でコアは棒状に採取 ・全体的に未固結の強風化部で軟質呈す ・所々に厚さ 5cm程度の砂岩層を狭在	14.60